



平成 27 年 2 月 10 日

各 位

会 社 名 北海道中央バス株式会社  
代表者名 取締役社長 牧野 和夫  
(コード 9085 札幌証券取引所)  
問合せ先 常務取締役 大森 正昭  
(TEL 0134-24-3301)

### グループ事業再編に伴う会社分割（簡易吸収分割及び吸収分割）のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成 27 年 4 月 1 日をもって、当社の連結子会社である中央バス観光商事株式会社（以下、「中央バス観光商事」といいます。）の不動産事業及び物販事業のうち、不動産事業を当社が承継する会社分割（吸収分割）（以下、「会社分割 1」といいます。）を行うこと、及び物販事業を当社の連結子会社であるファーストソニック株式会社（以下、「ファーストソニック」といいます。）に承継させる会社分割（吸収分割）（以下、「会社分割 2」といいます。）を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。

なお、会社分割 1 は、当社が当社の連結子会社と行う簡易吸収分割であり、会社分割 2 は、連結子会社間の吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

### 記

#### 会社分割 1：子会社(中央バス観光商事)の不動産事業を当社が承継する簡易吸収分割について

##### 1. 会社分割の目的

中央バスグループの「不動産事業」を統合し、体制の強化及び事業収益の拡大を図ること。

##### 2. 会社分割の要旨

###### (1) 会社分割の日程

会社分割契約承認取締役会決議日（両社）	平成 27 年 2 月 10 日
会社分割契約締結日（両社）	平成 27 年 2 月 10 日
会社分割承認株主総会（中央バス観光商事）	平成 27 年 3 月 6 日
会社分割効力発生日	平成 27 年 4 月 1 日

(注) 本会社分割は、会社法第 796 条第 3 項に規定する簡易分割であるため、当社は株主総会を開催しません。

###### (2) 会社分割の方式

中央バス観光商事を分割会社とし、当社を承継会社とする簡易吸収分割。

(3) 会社分割に係る割当ての内容

中央バス観光商事は当社の100%子会社であり、本会社分割に際して、株式の割当てその他の対価の支払いはありません。

(4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

(5) 会社分割により増減する資本金

会社分割により当社の資本金の額に変更はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

当社は、会社分割により承継する事業を行う上で必要な資産、負債及び契約上の地位等の権利義務を中央バス観光商事から承継します。

(7) 債務履行の見込み

当社及び中央バス観光商事は、効力発生日以降に到来する債務の履行の見込みについて問題がないものと判断しております。

3. 会社分割当事会社の概要（平成26年9月30日現在）

	分割会社	承継会社
(1) 名称	中央バス観光商事株式会社	北海道中央バス株式会社
(2) 所在地	小樽市最上2丁目16番15号	小樽市色内1丁目8番6号
(3) 代表者	取締役社長 岡田 浩司	取締役社長 牧野 和夫
(4) 事業内容	観光事業、不動産事業、物品販売業	旅客自動車運送事業、不動産事業、その他事業（飲食業・ホテル業・公衆浴場業）
(5) 資本金	1億円	21億円
(6) 設立年月日	昭和35年10月1日	昭和19年1月27日
(7) 発行済株式数	200,000株	31,460,000株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持分比率	北海道中央バス株式会社 100%	中央バス総業株式会社 34.11% 株式会社北洋銀行 4.58% 株式会社北海道銀行 4.57%
(10) 直前事業年度（平成26年3月期）の財政状態及び経営成績		
純資産	(個別) 735百万円	(連結) 26,780百万円
総資産	(個別) 981百万円	(連結) 36,887百万円
1株当たり純資産	(個別) 3,675円22銭	(連結) 1,013円37銭
売上高	(個別) 1,547百万円	(連結) 36,003百万円
営業利益	(個別) 36百万円	(連結) 1,356百万円
経常利益	(個別) 36百万円	(連結) 1,483百万円
当期純利益	(個別) 26百万円	(連結) 886百万円
1株当たり当期純利益	(個別) 132円37銭	(連結) 33円75銭

#### 4. 分割する事業の内容

##### (1) 分割する事業

中央バス観光商事の不動産事業

##### (2) 分割する事業の平成 26 年 3 月期の経営成績

売上高 88 百万円、営業利益 17 百万円

##### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成 26 年 3 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	3 百万円	流動負債	7 百万円
固定資産	518 百万円	固定負債	24 百万円
合 計	521 百万円	合 計	31 百万円

(注) 上記の金額は、平成 26 年 3 月 31 日現在であり、実際に分割する金額は上記と異なります。

#### 5. 会社分割後の上場会社の状況

上場会社の名称、所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金、決算期に変更はありません。

#### 6. 今後の見通し

本会社分割は、連結子会社を分割会社とする当社との分割であり、当社の連結業績及び個別業績に与える影響は軽微であります。

## 会社分割2：子会社間(中央バス観光商事、ファーストソニック)の吸収分割について

### 1. 会社分割の目的

中央バスグループの「物販事業」を統合し、体制の強化及び事業収益の拡大を図ること。

### 2. 会社分割の要旨

#### (1) 会社分割の日程

会社分割契約承認取締役会決議日（両社）	平成 27 年 2 月 10 日
会社分割契約締結日（両社）	平成 27 年 2 月 10 日
会社分割承認株主総会（両社）	平成 27 年 3 月 6 日
会社分割効力発生日	平成 27 年 4 月 1 日

#### (2) 会社分割の方式

中央バス観光商事を分割会社とし、ファーストソニックを承継会社とする吸収分割。

#### (3) 会社分割に係る割当ての内容

中央バス観光商事及びファーストソニックは当社の 100%子会社であり、本会社分割に際して、株式の割当てその他の対価の支払いはありません。

#### (4) 会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

該当事項はありません。

### 3. 会社分割当事会社の概要（平成 26 年 9 月 30 日現在）

	分割会社	承継会社
(1) 名称	中央バス観光商事株式会社	ファーストソニック株式会社
(2) 所在地	小樽市最上 2 丁目 16 番 15 号	札幌市西区二十四軒 3 条 7 丁目 2 番 39 号
(3) 代表者	取締役社長 岡田 浩司	取締役社長 今 雅基
(4) 事業内容	観光事業、不動産事業、物品販売業	情報記録物製造業
(5) 資本金	1 億円	1 千万円
(6) 設立年月日	昭和 35 年 10 月 1 日	昭和 47 年 2 月 1 日
(7) 発行済株式数	200,000 株	20,000 株
(8) 決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9) 大株主及び持分比率	北海道中央バス株式会社 100%	北海道中央バス株式会社 100%

	分割会社	承継会社
(10) 直前事業年度（平成 26 年 3 月期）の財政状態及び経営成績		
純資産	(個別) 735 百万円	(個別) 498 百万円
総資産	(個別) 981 百万円	(個別) 1,278 百万円
1 株当たり純資産	(個別) 3,675 円 22 銭	(個別) 24,902 円 51 銭
売上高	(個別) 1,547 百万円	(個別) 1,257 百万円
営業利益	(個別) 36 百万円	(個別) 95 百万円
経常利益	(個別) 36 百万円	(個別) 96 百万円
当期純利益	(個別) 26 百万円	(個別) 57 百万円
1 株当たり当期純利益	(個別) 132 円 37 銭	(個別) 2,865 円 32 銭

#### 4. 分割する事業の内容

##### (1) 分割する事業

中央バス観光商事の物販事業

##### (2) 分割する事業の平成 26 年 3 月期の経営成績

売上高 576 百万円、営業利益 4 百万円

##### (3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成 26 年 3 月 31 日現在）

資 産		負 債	
項 目	帳簿価額	項 目	帳簿価額
流動資産	65 百万円	流動負債	36 百万円
固定資産	12 百万円	固定負債	9 百万円
合 計	77 百万円	合 計	45 百万円

(注) 上記の金額は、平成 26 年 3 月 31 日現在であり、実際に分割する金額は上記と異なります。

#### 5. 会社分割後の中央バス観光商事及びファーストソニックの状況（予定）

##### (1) 名称

平成 27 年 4 月 1 日を効力発生日として、中央バス観光商事株式会社は「中央バス観光開発株式会社」に、ファーストソニック株式会社は「中央バス商事株式会社」に名称変更する予定であります。

##### (2) 事業内容

3. 分割当事会社の概要 (4) 事業内容は、分割を反映した内容に変更されます。

##### (3) その他

所在地、代表者、資本金、決算期に変更はありません。

#### 6. 今後の見通し

本会社分割は、連結子会社間の分割であり、当社の連結業績及び個別業績に与える影響は軽微であります。

以 上